



知っていますか？ 就学支援のための制度

さまざまな就学・修学制度、
医療・福祉施策を
あなたの夢実現のために活用しましょう

就学支援のための制度には、
誰もが自分の進路達成を実現するための様々な制度があります。
返済を必要としない給付(贈与)制度が主流の諸外国がある中、
日本では返還の必要な貸与制度が多いのが実情です。
貸与の奨学金の申請については、返還のことも考慮して
当該校の先生などによく相談して活用してください。

2021

記載内容は2021年4月1日時点のものです。

公益社団法人 大分県人権・部落差別解消教育研究協議会

大分県大分市大字下郡496-38 大分県教育会館内
TEL 097-556-1012 FAX 097-556-0864

あなたが進学したい高校は、 どれくらいお金がかかる？

(2021年度調査による)

①入学時にかかる総費用 (総額は、原則として男女平均)

普通科

総額

県立21校平均

約113,000円

私立6校平均

約311,000円

商業・情報処理系

総額

県立6校平均

約123,000円

私立4校平均

約313,000円

県立総合学科 4校平均

総額

約101,000円

定時制 県立3校平均

(学校間・個人間の差があります)

総額

約26,000円 + 教科書代等

私立看護系 3校平均

総額

約365,000円

特別支援学校 12校平均

総額

約63,000円

就学奨励費が給付されます。【就学奨励費参照】

工業系

総額

県立10校平均

約131,000円

私立A校

約308,000円

農林水産系 県立8校

(学科間・男女間の差があります)

総額

約123,000円

私立・食物・調理 3校平均

総額

約348,000円

福祉科

総額

県立2校

約144,000円

私立2校

約317,000円

私立理美容

総額

約327,000円

県立芸術系

総額

①男子 約75,000円 ②女子 約126,000円

私立通信制

総額

約115,000円

総費用の中に含まれる主なもの

入学料

県立学校共通

○5,650円
○ただし、定時制は、2,100円

私立8校の場合

○140,000～160,000円
(手続期間内に納入が必要です。通信制を含む)

制服代

県立・私立

○40,000～70,000円
(学校間の差。女子は男子より平均10,000円高い)
・中学校の制服可という学校もあります。

教科書代

県立・私立

○10,000～15,000円、最大58,000円

副教材費

県立・私立

【辞書・参考書・問題集等】
○8,000～20,000円、看護系60,000円
※進級毎に教科書代・副教材費が必要です。

その他

県立・私立

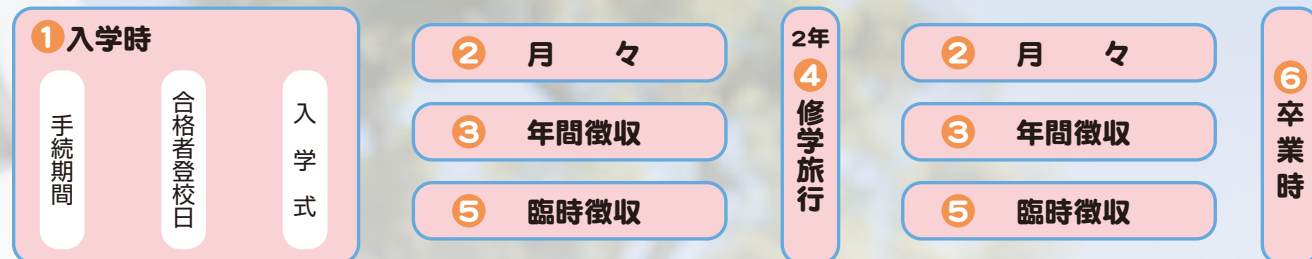
【体育服・シューズ・武道着代等】
○23,000～38,000円

総費用の中に含まれる主なもの

入学料	県立学校共通 ○5,650円 ○ただし、定時制は、2,100円 私立8校の場合 ○140,000～160,000円 (手続期間内に納入が必要です。通信制を含む)
制服代	県立・私立 ○40,000～70,000円 (学校間の差。女子は男子より平均10,000円高い) ・中学校の制服可という学校もあります。
教科書代	県立・私立 ○10,000～15,000円、最大58,000円
副教材費	県立・私立 【辞書・参考書・問題集等】 ○8,000～20,000円、看護系60,000円 ※進級毎に教科書代・副教材費が必要です。
その他	県立・私立 【体育服・シューズ・武道着代等】 ○23,000～38,000円

★公立中学の入学時でも、80,000円程度(夏冬制服、夏冬体操服、上靴シューズ)がかかりますよ!

お金が必要な時期



2月々にかかる費用

(単位：円)

	授業料	施設維持費	団体費(PTA会費)	実習費	その他(給食費等)	合計
県立普通科 (21校平均)	9,900 ^{※1}	0	1,908	2,500 ^{※2}	2,273	14,081
県立職業系 (26学科平均)	9,900 ^{※1}	2,500 ^{※2}	2,348	0	1,800 ^{※2}	12,248
県立総合学科 (4校平均)	9,900 ^{※1}	0	2,318	0	0	12,218
県立定時制 (3校平均)	1単位平均 1,740	0	517	体育・文化 433	給食 4,267	5,217
県立特別支援 (12校平均)	9,900 ^{※1}	0	2,329	2,863 ^{※2}	4,645 ^{※4}	16,874
私立 (8校平均)	29,145 ^{※3}	952	833	2,359	1,538	34,827

※1 授業料については高等学校等就学支援金として支給される場合があります。(申請制・P4参照)

※2 調査対象校のうち数校のみ記載がありました。合計からは除外して表記しています。学校間の差があります。

※3 授業料については高等学校等就学支援金として、所得に応じて支給される場合があります。(申請制・P4参照)

※4 一旦支払っていただいた後、就学奨励費で返金されます。

3 学年年間徴収金 ……約24,000円～34,000円

※高校によっては徴収していない場合もあります。

この他に模試代や検定料が入る場合があります金額が大きく変わります。

4 修学旅行 ……90,000円～140,000円 (国内と海外では金額に差があります。)

5 臨時徴収金 ……3の学年年間徴収金の中で徴収している場合もあります。

徴収例

1,000円 (演劇鑑賞)、9,000円 (教育合宿費)、17,000円 (模試代、検定料) など

6 卒業時 ……12,000円～20,000円 (特別支援学校は4,000円前後です。)

※同窓会入会費・卒業記念品・アルバム代等を卒業年度に徴収する場合があります。

7 その他 ……家庭クラブ費、通学費、部活動費、遠足バス代、土曜講座代、寄宿舎運営・食事代 などが必要に応じて生じます。

※制服リユース (卒業生に提供してもらった制服を必要な新入生に渡す) 取り組みをしている学校もあります。

い
ろ
な

就学支援のための制度を

✓ チェックしてみよう!

主な就学支援制度	高校生等奨学給付金制度	高等学校等就学支援金制度	大分県奨学会奨学金制度	市町村、法人等の奨学金制度	その他の就学支援のための制度
対 象	高校生（特別支援学校生徒を除く）条件 ①生活保護受給世帯 ②道府県民税および市町村民税の所得割額が非課税（0円）の世帯	高校（全日制、定時制、通信制）、特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校へ入学した生徒。 ただし、目安収入約910万円未満（4人家族、両親・子2人の場合）の世帯が対象	高校・特別支援学校高等部・高等専門学校、専修学校等に在学又は進学予定者 ①評定平均が3以上 ②特例推薦は評定平均が2.8以上 ③生活保護世帯等は評定を問わない	詳細は5ページから8ページ上段までを参照	詳細は8ページから11ページまでを参照
主な内容	①の場合、公立で年32,300円、私立で年52,600円 ②の場合、年48,500円～150,000円	①公立の場合は全日制で月額9,900円、定時制で1単位1,740円、通信制で1単位100円 ②私立の場合はさらに所得に応じて加算	貸与額を選択できる ①公立の場合 9,000円～23,000円 ②私立の場合 15,000円～35,000円 他に入学支度金や通学費等奨学金もある	詳細は5ページから8ページ上段までを参照	詳細は8ページから11ページまでを参照
返還義務	ない	ない	ある	制度別で、有無	制度別で、有無
詳細ページ	3ページ下	4ページ上	4ページ下	5ページから	8ページから

高校生等奨学給付金制度

対 象	高校生がいる次の世帯に出ます。 （特別支援学校高等部の生徒を除く） 1.生活保護を受けている世帯 2.道府県民税および市町村民税の所得割額が非課税(0円)の世帯 そして、高校生の保護者が、大分県内に住んでいること		
内 容	授業料以外の学校にかかるお金（修学旅行費、教科書費、教材費など）の一部が、県から保護者に支払われます。		
区 分 別 支 給 額	1.生活保護を受けている世帯		2.道府県民税および市町村民税の所得割額が非課税(0円)の世帯
	国公立の高校生等	年 32,300円	
	国公立の高校専攻科生	年 48,500円	
	私立の高校生等	年 52,600円	
	私立の高校専攻科生	年 50,100円	
			①は②以外(第1子)
			②15歳以上23歳未満で扶養されている兄弟姉妹がいる場合(第2子)
		国公立の通信制以外の高校生	年 110,100円
	国公立の通信制の高校生	年 48,500円	年 48,500円
	国公立の高校専攻科生	年 48,500円	年 48,500円
	私立の通信制以外の高校生	年 129,600円	年 150,000円
	私立の通信制の高校生	年 50,100円	年 50,100円
	私立の高校専攻科生	年 50,100円	年 50,100円
受付期間	〈通常〉7月中旬～下旬（予定） 〈家計急変世帯〉保護者等の失職などやむを得ない事情により非課税世帯相当となった場合、随時受付		
問い合わせ先	在籍する学校 または 公立高校は大分県教育庁 教育財務課 ☎097-506-5447 私立高校は大分県生活環境部 私学振興・青少年課 ☎097-506-3086		



高等学校等就学支援金制度 が2014年度より始まりました。

2014年4月より授業料無償制度が実質廃止され、公立、私立ともに所得制限を設けた新就学支援金制度に一本化されました。この制度は申請制ですので、入学する高等学校へ必要書類を提出する手続きが必要です。

対 象	○2014年4月以降に県内の公立・私立高等学校(全日制・定時制・通信制)、特別支援学校高等部、高等専門学校、専修学校へ入学した生徒 ただし、目安年収約910万円未満(4人家族、両親・子2人の場合)の世帯が対象です。			
内 容	授業料の全額または一部が申請により、 <u>本人ではなく学校に支払われます。</u>			
区 分 別 支給月額	公立高等学校		私立高等学校 所得に応じて加算有り	
	全日制 月 額	9,900円	目安年収	支給月額
	定時制 1 単位	1,740円	910万円未満	9,900円(標準)
	通信制 1 単位	100円	590万円未満	33,000円
受付時期	【1年時】4月と7月の2回申請(確定申告の関係で) 【2・3・4年時】7月の1回のみ			
申請に必要なもの	○申請書(高校より配布されます) ○個人番号届出書(高校より配布されます)等			
問い合わせ先	在籍する学校 または 公立高校は大分県教育庁 教育財務課 ☎097-506-5416 			

公益財団法人 大分県奨学会奨学金制度

高校奨学金(無利子)																																										
高等学校等奨学金		入学支度金	通学費等奨学金	修学旅行費等奨学金																																						
申込み資格	①保護者等が県内に住所を有する場合。 ②高等学校、中等教育学校後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校、専修学校（高等課程）に在学または進学予定の者。 ③優秀で勉学意欲がありながら経済的理由により修学が困難な者。※他の奨学金と併給できない場合がある。																																									
	[家計の基準] 保護者の合計所得金額から特別控除額を差し引いた認定所得金額が基準額以下(目安は4人世帯で1人の収入が所得で生活している場合、公立では収入790万円又は所得330万円程度、私立では収入809万円又は所得343万円程度) [学力の基準] 中学校又は高等学校等における評定平均値が3.0以上、特別推薦では2.8以上 但し、次の世帯の生徒は学力を問わない・生活保護世帯・市町村民税が非課税又は減免世帯・保護者の年間の全収入が生活保護世帯の基準額の1.5倍以下		④1か月の通学費(定期的に運行する交通機関の割引運賃)7,000円以上になる者(自宅から通学することが困難な自宅外通学者を含む)	⑤修学旅行に於ける必要経費の支弁が困難と認められる者																																						
	[家計の基準] 次のいずれかであること ・生活保護世帯・市町村民税が非課税又は減免世帯 ・保護者の年間の全収入が生活保護世帯の基準額(年収換算)の1.5倍以下																																									
貸与額	○高等学校等奨学金貸与月額（選択制） <table><tr><td></td><td>国・公立</td><td>私 立</td></tr><tr><td rowspan="3">自宅通学</td><td>18,000 円</td><td>30,000 円</td></tr><tr><td>14,000 円</td><td>23,000 円</td></tr><tr><td>9,000 円</td><td>15,000 円</td></tr><tr><td rowspan="3">自宅外通学</td><td>23,000 円</td><td>35,000 円</td></tr><tr><td>18,000 円</td><td>27,000 円</td></tr><tr><td>12,000 円</td><td>18,000 円</td></tr><tr><td>入学支度金(1回のみ)</td><td>50,000 円</td><td>100,000 円</td></tr></table>			国・公立	私 立	自宅通学	18,000 円	30,000 円	14,000 円	23,000 円	9,000 円	15,000 円	自宅外通学	23,000 円	35,000 円	18,000 円	27,000 円	12,000 円	18,000 円	入学支度金(1回のみ)	50,000 円	100,000 円	○通学費等奨学金貸与月額 <table><tr><td>1か月の通学費(割引運賃額)</td><td>貸与月額</td></tr><tr><td>7,000円以上</td><td>3,000円</td></tr><tr><td>10,000円以上</td><td>5,000円</td></tr><tr><td>20,000円以上</td><td>10,000円</td></tr><tr><td>30,000円以上</td><td>15,000円</td></tr></table>	1か月の通学費(割引運賃額)	貸与月額	7,000円以上	3,000円	10,000円以上	5,000円	20,000円以上	10,000円	30,000円以上	15,000円	<table><tr><td colspan="2">貸与額</td></tr><tr><td rowspan="2">国内</td><td>160,000円</td></tr><tr><td>80,000円</td></tr><tr><td rowspan="2">海外</td><td>220,000円</td></tr><tr><td>110,000円</td></tr></table> ※該当区分より選択	貸与額		国内	160,000円	80,000円	海外	220,000円	110,000円
		国・公立	私 立																																							
自宅通学	18,000 円	30,000 円																																								
	14,000 円	23,000 円																																								
	9,000 円	15,000 円																																								
自宅外通学	23,000 円	35,000 円																																								
	18,000 円	27,000 円																																								
	12,000 円	18,000 円																																								
入学支度金(1回のみ)	50,000 円	100,000 円																																								
1か月の通学費(割引運賃額)	貸与月額																																									
7,000円以上	3,000円																																									
10,000円以上	5,000円																																									
20,000円以上	10,000円																																									
30,000円以上	15,000円																																									
貸与額																																										
国内	160,000円																																									
	80,000円																																									
海外	220,000円																																									
	110,000円																																									
受付期間	<定期採用>・在学採用 在学生対象に、高校等で、4月から5月中旬に募集。 ・予約採用 入学前年の7月から9月下旬に募集。 <緊急採用> 家計支持者の失職や病気等により家計が急変した場合、随時受付		・在学採用 高等学校等にて募集。4月から5月中旬の予定 ・修学旅行は、緊急採用有り。																																							
申し込み先と提出書類	・在学する高等学校等(予約採用の場合は、在学する中学校)へ申し込む。 ・申し込み者が多い場合は、採用にならないことがある。		・所定の願書(連帯保証人1名)、住民票、収入に関する証明書、その他特別控除に関する証明書類																																							
奨学金の交付	・本人名義のゆうちょ銀行口座に年6回に分けて振込まれる。 ・予約採用の場合、入学支度金は4月下旬に1回のみの貸与。		・在学採用の初回は7月下旬の予定。																																							
返 還	・貸与終了時、返還誓約書（連帯保証人が2名必要）を提出し、6か月経過後から返還が始まる。 例：「毎月18,000円を3年間貸与」の場合、毎月5,000円ずつ、または、半年ごとに30,000円の返還です。																																									
問い合わせ先	〒870-8503 大分市府内町3-10-1 大分県庁舎別館8F ☎097-506-5620 FAX 097-533-7484 公益財団法人 大分県奨学会 E-mail syogaku@po.d-b.ne.jp URL oita-syogaku.com																																									

市町村にもこんな奨学金制度があります。

詳しくは、お住まいの市町村にお問い合わせください。

(2021年4月1日現在)

名 称	募集人員	金額（特に記載のない数字は「月額」）	給付・贈与 貸付・貸与	問い合わせ先 電話番号
中津市奨学資金	一般奨学資金 45人	5,000 円以内	贈与	教育委員会学校教育課 ☎0979-22-4941
	衛生看護科奨学資金 1人	衛生看護科奨学生 18,000 円以内		
	福祉奨学資金 1人	福祉奨学金 10,000 円以内		
宇佐市奨学資金	15人	5,000 円	贈与	教育委員会教育総務課 ☎0978-27-8192
藤・稲尾奨学金	5人（安心院町在住）以内	5,000 円		
豊後高田市奨学資金	書類審査の上 予算範囲内で決定	高等学校等 5,000 円	贈与	教育委員会学校教育課 ☎0978-53-5112
		大学・専門学校等 15,000 円	貸与	
国東市財前奨学金	書類審査の上 予算範囲内で決定	月額 5,000 円	贈与	教育委員会教育総務課 ☎0978-73-0066
二階堂奨学会奨学金	10人（1年生）	高校 10,000 円 国公立高等専門学校 1～3年 10,000 円 4～5年 15,000 円	贈与	財団法人二階堂奨学会 ☎0977-72-1070
	20名	大学 25,000 円		
二階堂育英基金	若干名（対象は旧山香中学校区在住）	高校3年間・高専5年間 13,000 円	贈与	山香中学校 ☎0977-75-0041
吉岩・熊井育英基金	原則1名（対象は旧上中学校区在住）	高校3年間・高専5年間 13,000 円	贈与	
岩尾育英基金	原則1名（対象は旧北部中学校区在住）	高校3年間・高専5年間 13,000 円	贈与	
日出町奨学金	日出町に住所を有する 非課税世帯対象	高校・高専・特別支援学校高等部の入学準備金 50,000 円	給付	教育委員会教育総務課 ☎0977-73-3157
別府市奨学金	2人	大学生 40,000 円	貸与	別府市役所 学校教育課 ☎0977-21-1574
	2人	保育士（枠） 40,000 円		
	60人前後	高校 要保護家庭の方 7,000 円 準要保護家庭の方 6,500 円	贈与	
別府市奨学金を 受けられなかった高校生	20名程度	30,000 円 / 年	贈与	別府市社会福祉協議会 ☎0977-26-6070
別府ロータリークラブ 松本ファンド奨学生	1名（別府市内在住で別府 市内の高校に入学予定の者 に限る）	10,000 円	贈与	別府ロータリークラブ 事務局 ☎0977-23-9000
大分市奨学資金	新1年生10人（予定）	公立高校・高専 10,000 円	貸与	教育委員会学校教育課 ☎097-537-5903
		私立高校 20,000 円		
	新1年生25人（予定）	大学・短大 45,000 円		
大分市未来自分創造 資金奨学生	高校新1年生 100名程度	入学支度金 100,000 円 / 年 2年生進級時 50,000 円 / 年 3年生進級時 50,000 円 / 年 卒業時 100,000 円 / 年 合計 300,000 円 / 年	給付	教育委員会学校教育課 ☎097-537-5903
由布市・田北奨学会	制限なし(但し、審査あり)	高校奨学生 12,000 円	貸与・ 半額返還 免除有	教育委員会教育総務課 ☎097-582-1177
		高専奨学生 12,000 円		
	入学一時金 20万円以内 大学・短大（貸与）	大学奨学生（短大を含む） 20,000 円		

臼杵市奨学資金	予算の範囲内 20人程度(見込み)	月額 5,000 円		贈与	教育委員会学校教育課 ☎0972-63-1111 内線3113	
臼杵市大学生奨学資金	5人 ※免除規定あり	入学準備金 100,000 円	月額 30,000 円	貸与	臼杵市役所総務課 ☎0972-63-1111 内線2136	
臼杵市看護学生奨学資金	4人 ※免除規定あり	入学準備金 100,000 円	月額 50,000 円	貸与	臼杵市役所保険健康課 ☎0972-63-1111 内線1141	
臼杵市医学生奨学資金	2人 ※免除規定あり	入学準備金 100,000 円	1年～3年生 月額 50,000 円 4年～6年生 月額 100,000 円			
津久見市奨学資金	6人 ※免除規定あり	大学生等(大学・短大・高等専門学校4～5年生)ならびに各種養成所または養成施設に入学または在学する者 月額30,000円か50,000円の貸与を選択		貸与	教育委員会管理課 ☎0972-82-9525	
	13人程度 (見込み)	高校・高専(1～3年生)は月額4,000円		贈与		
津久見市 後藤重信奨学資金	13人程度 (見込み)	津久見市奨学資金を受ける高校・高専(1～3年生)に対して上乗せ。 月額で1年生1,000円、2年生2,000円、3年生3,000円		贈与		
津久見市入学準備金	10人 (見込み) 但し、津久見市の住民であって、津久見高校に入学する者	入学準備金	100,000 円	貸付	教育委員会管理課 ☎0972-82-9525	
戸高育英奨学金	若干名	高校・高専 短大・専門学校・大学・大学院	30,000 円 50,000 円	貸与	戸高育英会事務局 ☎0972-82-6111	
緑の奨学金 (豊後大野市)	3～5名 将来農業及び林業に専業もしくは兼業のいずれかで従事しようとする豊後大野市に住所を有する者	高校入学時	100,000 円	給付	佐藤裕一郎さん ☎0974-45-2148	
佐伯市奨学金	支給人員は当該年度の 予算の範囲内	詳細を下記の表に記載		貸付	教育委員会 学校教育課 ☎0972-22-4064	
			国公立	私 立		
		自 宅	自宅外	自 宅	自宅外	
		高校・専修学校高等課程	16,000円	20,000円	27,000円	31,000円
		高等専門学校	18,000円	21,000円	28,000円	31,000円
		専修学校の専門課程	28,000円	34,000円	33,000円	35,000円
		短期大学	28,000円	34,000円	33,000円	35,000円
		大学・大学院	28,000円	34,000円	34,000円	38,000円
日田市奨学資金	書類審査の上決定	奨学金(予定金額)		貸与	教育委員会 教育総務課総務企画係 ☎0973-22-8234 直通	
		高 校 自宅通学	8,000円			
		鉄道・バス通学(4,000円を上限に加算)				
		下 宿	15,000円			
		高等専門学校	17,000円			
		専修学校(高等・専門課程)・短大・大学	30,000円			
竹田市久住地域奨学金	久住町在住者 久住高原農業高校生を優先(15人)	入学準備金(予定額)		贈与	久住支所 ☎0974-76-1111	
		高校・高専	10万円以内			
		専修学校(高等・専門課程)・短大・大学	20万円以内			
竹田市奨学会奨学資金	荻町居住5年以上の方	授業料と通学に要する経費合計額を限度		貸与	荻公民館 ☎0974-68-2025	
公益財団法人 玖珠郡育英会	書類審査の上決定 高校生7名程度 大学・大学院生12名程度	高校・高専(1～3年)	15,000 円	貸与	九重町役場 教育委員会内 公益財団法人 玖珠郡育英会事務局 ☎0973-76-3816	
		大学・専修学校等・大学院・高専(4～5年)	20,000 円または 30,000 円			

独立行政法人日本学生支援機構 奨学金制度

大学・短大・高等専門学校・専修学校（専門課程）・大学院の在学中又は、進学を希望する人の申し込み資格です。ここでは、高等専門学校のみに
ついて4月1日時点の資料を記載しておきます。

第1種奨学金（無利息）の予約採用

申込資格：外国籍の人は申込資格に制限があるので学校に確認してください。

区 分		選 考 基 準	収入・所得の上限額の目安		
高 専	国・公立		世帯人数	給与所得世帯	給与所得以外の世帯
	私 立	中学1～2年生までの成績が5段階評価で平均3.5以上の者 ※低所得世帯の生徒については学力基準なし。	3人	576万円	229万円
			4人	655万円	284万円
			5人	827万円	419万円

【貸与額】

【国公立・自宅通学の場合】（1～3年生）月額10,000円または21,000円（4,5年生）月額20,000円、30,000円または45,000円

【国公立・自宅外通学の場合】（1～3年生）月額10,000円または22,500円（4,5年生）月額20,000円、30,000円、40,000円または51,000円

※自宅通学の月額も選択できます。

【私立・自宅通学の場合】（1～3年生）月額10,000円または32,000円（4,5年生）月額20,000円、30,000円、40,000円または53,000円

【私立・自宅外通学の場合】（1～3年生）月額10,000円または35,000円（4,5年生）月額20,000円、30,000円、40,000円、50,000円または60,000円

※自宅通学の月額も選択できます。

第2種奨学金（利息付）

区 分		学 力 基 準（次のいずれかに該当する者）	収入の上限枠（4人世帯・自宅通学の目安）	
高 専 （4～5年生）	国・公立		給与所得世帯	給与所得以外の世帯
	私 立	①高等学校における成績が平均水準以上の者 ②特定の分野において、特に優れた資質能力があると認められる者 ③学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者	1,062万円	654万円
			1,106万円	698万円

【貸与額】

（1～3年生）第2種奨学金は対象外です。（4,5年生）月額20,000円から120,000円（10,000円刻み）のいずれかを選択できます。

給付奨学金

給付奨学金の対象は、大学等に進学を予定している高校等の最高学年の人で、次の3つのいずれかに該当する人です。
●住民税非課税世帯 ●生活保護世帯 ●社会的養護を必要とする人（日本学生支援機構ホームページ参照）に限ります。

問い合わせ先	奨学金の申し込みについては、在籍高等学校・大学等の奨学金窓口にお問い合わせください。
	奨学金の返還については、独立行政法人日本学生支援機構 奨学金返還相談センター ☎ 0570-666-301（ナビダイヤル・全国共通） 詳しい内容については、 ホームページ https://www.jasso.go.jp/ をご覧ください。

公益財団法人 朝鮮奨学会奨学金制度

	高校奨学生	大学・大学院奨学生
応募資格	①日本の各高等学校（高等専門学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校を含む）に在学している韓国人・朝鮮人学生（特別永住者証明書・在留カード〈または外国人登録証明書〉の国籍表示が韓国もしくは朝鮮）。 ②成績優良（原則として前学年度の評定平均3.0以上）であり、学費の支弁が困難な者。 ③他の同胞奨学機関から奨学金を受けていない者。 ④2021年4月1日現在、満25歳未満の者（継続応募者は除く）。	①日本の大学の学部（短期大学も含む）および大学院の正規課程（通信課程は除く）に在籍している韓国人・朝鮮人学生（特別永住者証明書・在留カード〈または外国人登録証明書〉の国籍表示が韓国もしくは朝鮮）。本国からの留学生を含む。 ②成績が優良で学費の支弁が困難な者。 ③2021年4月1日現在、学部生は満30歳未満、大学院生は満40歳未満の者（継続応募者は除く）。 ④法科大学院の末修コース（3年制）に限り2学年以上の者。 ⑤他の奨学金を受給していない者。ただし、貸与奨学金、本会奨学金と同額未満の給与奨学金、学内奨学金は受給していても応募できる。 ※その他にも必要条件、制限があります。募集要項を読んで確認してください。
募集人数	未定（前年度採用実績633名）	大学生770名、大学院生110名
給付額	10,000円／月で1年間	学部生 25,000円／月 大学院 修士課程 40,000円／月 大学院 博士課程 70,000円／月
募集期間	2021年4月12日（月）～5月10日（月）（消印有効）	新規応募者 2021年4月12日（月）～5月10日（月）（消印有効）
連絡先	公益財団法人朝鮮奨学会 本部 Tel 03-3343-5757 Fax 03-3344-3947 ※募集要項・応募書類はホームページでダウンロードできます。 アドレス http://www.korean-s-f.or.jp	

県立・私立高等学校に就学した生徒のための

授業料減免措置

	県立高等学校	私立高等学校
対 象	○就学支援金を受けていない生徒で、次の事項に該当する場合 ①天災その他不慮の災害による家計困難のため学資の負担にたえられない家庭の生徒 ②ひとり親家庭等で家計困難な家庭の生徒 ③留学・休学・病気その他のやむを得ない事由により、全日制3年・定時制・通信制4年を超えて在学している生徒 ④児童福祉法に基づく養護施設に入所している生徒 ⑤交通遺児であり、経済的に困窮している家庭の生徒	○県内の私立高等学校に通う生徒で就学支援金を受けてもなお授業料負担が残る、以下に該当する生徒 ①家計困難な家庭で、学業の継続が著しく困難な生徒 ②保護者が天災その他不慮の事故により家計困難となった生徒
内 容	授業料の免除	減免額は学校により異なりますので、直接学校へ問い合わせてください
受付時期	1次4月中旬 2次7月中旬	6月頃に学校から希望調査があるので、在籍校に問い合わせてください
問い合わせ先	在籍高等学校	在籍する学校

定時制・通信制高等学校

に就学した生徒のための経済的支援

大分県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金

資格要件	○県内の高等学校の定時制課程、県内の高等学校の通信制課程、または広域高等学校通信制課程に在学していること ○継続して収入を得ることができる職業に就いていること ○継続的理由により著しく修学が困難な者であって、その者又はその者を扶養している者の所得が、規則(※)で定める額以下であること ○(財)大分県奨学会の奨学金及び日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていないこと ○高等学校の単位制による定時制課程及び通信制課程に在学する者については、その者が在籍する高等学校において定められた卒業までに修得させる教科・科目及びその単位数並びに特別活動及びそれらの授業時間を4年以内で修了して卒業までに至る学習計画を有しており、かつ年間18単位以上の単位数を履修していること
貸与月額	14,000円(無利息)
返還の免除	定時制課程もしくは通信制課程を卒業したとき、またはこれと同等の理由があるとき
問い合わせ先	在籍高等学校

※大分県高等学校定時制課程及び通信制課程修学奨励金貸与条例施行規則

特別支援学校

に就学した児童・生徒のための経済的支援

特別支援教育就学奨励費(家庭の経済状況等に応じ、国及び地方公共団体が補助する)

対 象	教科書購入費・給食費・交通費(通学費・帰省費・職場実習費・交流及び共同学習費)・寄宿舎居住に伴う経費(寝具購入費・日用品等購入費・食費)・修学旅行費・学用品等購入費・新入学児童生徒学用品等購入費・オンライン学習通信費
問い合わせ先	盲学校・聾学校・日出支援学校・宇佐支援学校・中津支援学校・由布支援学校・別府支援学校・同鶴見校・同石垣原校・南石垣支援学校・新生支援学校・大分支援学校・臼杵支援学校・佐伯支援学校・竹田支援学校・日田支援学校

※小中学校の特別支援学級・通級指導教室に就学した場合に経済的支援も行っています。詳しくは、市町村教育委員会にお尋ねください。

小・中学生対象の就学援助制度

根拠となる法律

- 学校教育法第19条
- 就学困難な児童及び生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律
以上の法律に基づいて、各市町村が行っている施策です。



就学援助制度

「経済的な理由によって、就学困難と認められる学齢児童生徒の保護者に対しては、市町村は必要な援助を与えなければならない」と規定しています。

援助の内容 (下の例は、国の基準です。各市町村によって支給額等違いがあります。)

(2021年4月現在)

(例)

支給項目		小学生	中学生
学用品費		11,420円	22,320円
通学用品費		2,230円	2,230円
校外活動費	宿泊を伴わないもの	1,570円	2,270円
	宿泊を伴うもの	3,620円	6,100円
新入学児童生徒学用品費		40,600円	47,400円
修学旅行費		21,490円	57,590円
通学費		39,290円	79,410円

援助の対象となる方 (次のいずれかの項目に該当される方)

- | | |
|------------------------|----------------------------------|
| ①生活保護を受けている。又は停止・廃止された | ⑥生活福祉資金の貸付を受けた |
| ②市町村民税が非課税又は減免された | ⑦日雇い労働者で職業安定所に登録している |
| ③個人事業税又は固定資産税が減免された | ⑧その他、①～⑦に該当しないが、特別な事情により経済的に困りの方 |
| ④国民年金又は国民健康保険が減免された | |
| ⑤児童扶養手当が支給された | |

申請・認定について

認定は年度ごとに行われますので、今まで就学援助費を受給されていた方も改めて申請しなければなりません。

申請時期については、市町村ごとに違いますので、学校や教育委員会にお問い合わせください。なお、申請書等は、学校に用意されています。

市町村ごとの問い合わせ先一覧

市町村名	問い合わせ先	
中津市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0979-22-4941
宇佐市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0978-27-8195
豊後高田市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0978-53-5112
国東市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0978-73-0066
姫島村	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0978-87-2112
杵築市	各学校・教育委員会教育総務課	☎ 0977-75-2410
日出町	各学校・教育委員会教育総務課	☎ 0977-73-3157
別府市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0977-21-1574 (直通)
大分市	各学校・教育委員会子どもすこやか部子育て支援課	☎ 097-537-5619
由布市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 097-582-1179
臼杵市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0972-63-1111 (内線 3130)
津久見市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0972-82-9526
佐伯市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0972-22-3154
豊後大野市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0974-22-1001 (内線 2215)
竹田市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0974-63-4833
玖珠町	各学校・教育委員会教育総務課	☎ 0973-72-1164
九重町	各学校・教育委員会教育振興課	☎ 0973-76-3812
日田市	各学校・教育委員会学校教育課	☎ 0973-22-8221

私立小・中学生対象の経済的支援の実証事業

私立の小学校、中学校、特別支援学校(小学部、中学部)に通っている児童生徒が対象です。

年収400万円未満の世帯が対象です。

年額10万円を支援します(学校が代理受領し、授業料が減額されます！)

問い合わせ先：大分県生活環境部私学振興・青少年課

☎ 097-506-3079

生活保護 生業扶助(高等学校等就学費、就職支度費)、進学準備給付金

2005年から開始された、被保護世帯の自立支援のための給付です。(生活保護法第17条)

費 目	主な内容	基 準 額
学用品費等	学用品費、通学用品等	月額5,300円
学 級 費	学級費、生徒会費、PTA会費等	月額2,330円以内
教 材 代	教科書、副読本的図書等	実費相当額
授 業 料	公立高校の条例上の額以内 (高等学校等就学支援金の支給に関する法律第3条により 高等学校等就学支援金が支給される場合を除く)	公立高校授業料相当額 (高等専門学校の4・5年生は396,000円まで)
入 学 料	入学金(公立高校の条例上の額以内)	公立高校入学料相当額
入 学 考 査 料	受験料	30,000円以内(2回まで)
入 学 準 備 金	学生服、通学用力パン、体操服、シューズ等	87,900円以内
通 学 費	通学のための交通費	必要最小限度の額
学 習 支 援 費	課外クラブ活動(合宿及び大会等への参加にかかる交通 費、宿泊費含む)	年額84,600円以内
就 職 支 度 費	就職確定後、必要な衣類、道具費	32,000円以内
進学準備給付金	大学、専門学校等の進学に伴う新生活立ち上げ費用 (2018年から)	自宅通学の場合100,000円 転居を伴う場合300,000円

生活保護問い合わせ一覧

福祉事務所名	担当部署	管轄市町村	電 話	備 考
東部保健所地域福祉室(日出)	同 左	日出町 姫島村	☎0977-72-2327	
西部保健所地域福祉室(玖珠)	同 左	九重町 玖珠町	☎0973-72-9522	
大分市福祉事務所	生活福祉課	大分市	☎097-537-5621	
別府市福祉事務所	ひと・くらし支援課1~4係	別府市	☎0977-21-1113	
中津市福祉部福祉支援課	福祉支援課保護係	中津市	☎0979-22-1111	
日田市福祉事務所	社会福祉課生活福祉係	日田市	☎0973-22-8263	
佐伯市福祉事務所	社会福祉課生活支援係	佐伯市	☎0972-22-3973	
臼杵市福祉事務所	福祉課保護グループ	臼杵市	☎0972-86-2709	
津久見市福祉事務所	社会福祉課生活支援班	津久見市	☎0972-82-9547	
竹田市福祉事務所	社会福祉課生活保護係	竹田市	☎0974-63-4811	
豊後高田市社会福祉課	社会福祉課生活福祉係	豊後高田市	☎0978-25-6178	
杵築市福祉推進課	福祉推進課生活支援係	杵築市	☎0977-75-2405	
宇佐市福祉事務所	福祉課保護係	宇佐市	☎0978-27-8140	
豊後大野市福祉事務所	社会福祉課生活保護係	豊後大野市	☎0974-22-3093	
由布市福祉事務所	福祉課保護係	由布市	☎097-582-1265	
国東市福祉課	福祉課生活支援係	国東市	☎0978-72-5164	



家庭状況・病気・しろうがいに関わる児童・生徒の経済的支援

【家庭の状況】

名 称	制 度 の 概 要	問い合わせ先																								
生活福祉資金貸付制度 教育支援資金	(1) 教育支援費 低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は高等専門学校に就学するのに必要な経費 <table><tr><td>高 校</td><td>高 専</td><td>短 大</td><td>大 学</td></tr><tr><td>35,000円以内／月</td><td>60,000円以内／月</td><td>60,000円以内／月</td><td>65,000円以内／月</td></tr></table> 〔貸付期間〕 他の奨学金の貸付が決定するまで (2) 就学支度費 500,000円以内 低所得世帯に属する者が高等学校、大学又は高等専門学校への入学に際し必要な経費 〔貸付期間〕 一括 〔貸付利子〕 無利子 〔据置期間〕 卒業後6ヶ月以内 〔連帯保証人〕 連帯借受人がいる場合は不要、連帯借受人がつかない場合は必要 〔償還期間〕 20年以内	高 校	高 専	短 大	大 学	35,000円以内／月	60,000円以内／月	60,000円以内／月	65,000円以内／月	市町村の 社会福祉協議会																
高 校	高 専	短 大	大 学																							
35,000円以内／月	60,000円以内／月	60,000円以内／月	65,000円以内／月																							
児童扶養手当	1 児童扶養手当を受けることができる方 父母の離婚などにより父または母と生活をともにしていない、父または母に重度の障がいがあるなどの支給要件に該当する18歳までの児童を監護する母、監護し、かつこれと生計を同じくする父又は当該父母にかわってその児童を養育する養育者。 2 手当額 <table><tr><td>全部支給（月額）</td><td>43,160円</td></tr><tr><td>一部支給（月額）</td><td>43,150円～10,180円</td></tr></table> ※加算額があり。第2子10,180円～5,100円、第3子以降は児童一人につき6,100円～3,060円がご家庭の所得に応じて加算されます。	全部支給（月額）	43,160円	一部支給（月額）	43,150円～10,180円	市町村担当課																				
全部支給（月額）	43,160円																									
一部支給（月額）	43,150円～10,180円																									
母子父子寡婦福祉資金 貸付金制度	1 月額貸付限度額（修学資金） <table><tr><td colspan="2">国公立高校</td><td colspan="2">私立高校</td></tr><tr><td>自宅</td><td>自宅外</td><td>自宅</td><td>自宅外</td></tr><tr><td>27,000円</td><td>34,500円</td><td>45,000円</td><td>52,500円</td></tr></table> 2 入学一時金貸付限度額（就学支度資金） <table><tr><td colspan="2">国公立高校</td><td colspan="2">私立高校</td></tr><tr><td>自宅</td><td>自宅外</td><td>自宅</td><td>自宅外</td></tr><tr><td>150,000円</td><td>160,000円</td><td>410,000円</td><td>420,000円</td></tr></table> ※「入学一時金」は、手続きの都合で支払が5月頃になる場合があります。 ※就学支度資金は小・中学校、修学資金は高等専門学校、短期大学、専修学校、大学にもあります。	国公立高校		私立高校		自宅	自宅外	自宅	自宅外	27,000円	34,500円	45,000円	52,500円	国公立高校		私立高校		自宅	自宅外	自宅	自宅外	150,000円	160,000円	410,000円	420,000円	市在住の方 市母子父子福祉担当課 町村在住の方 県保健所地域福祉室
国公立高校		私立高校																								
自宅	自宅外	自宅	自宅外																							
27,000円	34,500円	45,000円	52,500円																							
国公立高校		私立高校																								
自宅	自宅外	自宅	自宅外																							
150,000円	160,000円	410,000円	420,000円																							

【病 気】

名 称	制 度 の 概 要	問い合わせ先
子ども医療費助成	15歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある児童の入院・通院医療費の自己負担分を助成する。ただし、1日500円分の一部自己負担金あり。 ※市町村によって、さらに助成が行われる場合があるので、詳細はお問い合わせを。	市町村担当課
ひとり親家庭等の 医療費助成	18歳の年度末までにある児童を監護しているひとり親家庭の親とその児童、父母のいない児童を対象に入院・通院医療費の自己負担分を助成する。ただし、一部自己負担金（上限あり）あり。 ※市町村によって、さらに助成が行われる場合があるので、詳細はお問い合わせを。※所得制限があり	市町村担当課
小児慢性特定疾病 医療費助成	小児慢性特定疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全な育成を図るため、その治療にかかった費用の一部を公費負担する制度。	保健所・保健部及び 大分県健康づくり支援課
自立支援医療	障がいのある児童に対し早期に治療してその障がいを除去、軽減する目的でその医療にかかった費用の一部を申請により給付する制度。	大分県こころとからだの 相談支援センター ☎097-542-1209

【「しろうがい」】

修正があるので次ページをご覧ください。

名 称	制 度 の 概 要		問い合わせ先				
特別児童扶養手当	1 特別児童扶養手当を受けることができる方 身体又は精神に政令で定める程度の障がい（知的）を有する20歳未満の児童を監護している父母、又は父母にかわってその児童を養育している養育者。 2 手当額 <table><tr><td>1級（重度障がい児）</td><td>月額 52,500円</td></tr><tr><td>2級（中度障がい児）</td><td>月額 34,970円</td></tr></table>		1級（重度障がい児）	月額 52,500円	2級（中度障がい児）	月額 34,970円	市町村担当課
1級（重度障がい児）	月額 52,500円						
2級（中度障がい児）	月額 34,970円						
障害児福祉手当	在宅で身体又は精神（知的）に政令で定める程度の重度の障がい（知的）を有するために、日常生活に常時の介護を要する 20 歳未満の児童に支給する。（月額 14,880 円）		市福祉事務所又は 町村障がい福祉担当課				
肢体不自由児高校奨学生	県内に在住する身体障害者手帳を所持する障がい程度1級から5級までの在宅の肢体不自由者で、高等学校1学年・2学年の在学生（全日制および定時制の普通課程または、職業課程にある者、年額100,000円支給（上半期、下半期に分けて交付）ただし特別支援学校は除く）及び次年度高校入学見込みの中学3年在学生に給付される。※所得制限があり		大分県福祉保健部障害福祉課 大分県障がい児協会 ☎097-506-2749				

修正があるので次ページをご覧ください。

詳しい内容については、表中の問い合わせ先にお尋ねください。

2021年6月4日

各学校長 様
各所属長 様
各地区研究会
事務局長 様

(公社) 大分県人権・部落差別解消教育研究協議会

「知っていますか？就学支援のための制度 2021」 パンフレットの内容修正について（お願い）

いつもお世話になります。

さて、毎年作成しています「知っていますか？就学支援のための制度 2021」が出来上がり、5月末より、会員、賛助会員、関係団体等に配布しています。

その中で、関係団体より修正の連絡が入りました。

つきましては、下記の内容で修正のための連絡をお願いします。

ご迷惑おかけしますが、よろしくお願いいたします。

『知っていますか？ 就学支援のための制度』の間違いの修正箇所について

パンフレット 11 ページの最後の「肢体不自由児高校奨学生」の項目です。現状を太ゴチの様に訂正してください。ご迷惑おかけします。よろしくお願いします。

現状

肢体不自由児高校奨学生

県内に在住する身体障害者手帳を所持する障がい程度 1 級から 5 級までの在宅の肢体不自由者で、高等学校 1 年・2 年の在生徒（全日制および定時制の普通課程または、職業課程にある者、年額 100,000 円支給（上半期・下半期に分けて交付）ただし特別支援学校は除く）及び次年度高校入学見込みの中学 3 年在生徒に給付される。※所得制限があり

（正）

障がいのある高校奨学生

県内に在住する身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者福祉手帳の交付を受けている高等学校 1 年・2 年の在生徒（全日制及び定時制の全ての学科が対象、ただし特別支援学校は除く）及び次年度高等学校入学見込みの中学 3 年在生徒に対し募集を行い、次年度に給付（年額 100,000 円）。※所得・人数制限あり

ご不明な点は 大分県人権・部落差別解消教育研究協議会事務局(097-556-1012)
担当 足立へ 連絡をお願いします。